

ニュースレター 2016年 夏号 目次

特集①「真田ゆかりの地」特設観光案内所オープン

NEXCO東日本 地域社会と連携した取り組み事例の紹介

- ・10月末まで期間限定！是非、東部湯の丸SAにお越しを！
- ・上信越道沿線を活性化するための観光ガイドの発行
- ・ドラ割「信州歴史巡りフリーパス」／車で巡るスマホスタンプラリー

特集② 京葉道路（下り線）

穴川IC～貝塚IC間に新たな車線が登場！

NEXCO東日本 渋滞予報士の交代について

編集後記

…P.1～

…P.3～

…P.4



特集①「真田ゆかりの地」特設観光案内所オープン（地域社会との連携）

NEXCO東日本では、各地方自治体とNEXCO東日本が双方の資源を有効活用して、イベント・広報などでの相互協力を通じた観光振興と高速道路の利用促進、SA・PAなどでの地域情報の発信等を共同で行うことで、地域との相互連携の強化を推進してきました。今号では、佐久管理事務所の取り組みを紹介します。



▲上信越道「東部湯の丸SA（下り線）」の特設観光案内所

佐久管理事務所では、高速道路をご利用のお客さまに楽しんでいただくため、地域と連携して観光資源のPRに取り組んできました。

平成28年度の主な取り組みとしては、「真田ゆかりの地」として盛り上がりを見せる長野県の上田市や長野市と連携したコラボ企画として、上信越道「**東部湯の丸サービスエリア（下り線）**」に開設した**特設観光案内所**があります。

平成28年4月15日にオープン後、約**1ヶ月でおよそ7,000人**、**2ヶ月では10,000人を超えるほどの来場**があり、大盛況となっています。

10月末まで期間限定！是非、東部湯の丸SAにお越しを！

なぜこのような観光案内所を開設したのかを佐久管理事務所の町田副所長と南総務担当課長に話を聞きました。

「『真田ゆかりの地』といわれる上信越道沿線には様々な観光資源があります。地域の観光地ごとに観光パンフレットはありますが、その情報を一括して入手できる場所がありませんでした。

高速道路をご利用の**お客さまの利便性**を考え、観光情報が一箇所で入手する場所を作れば、地域のポータルサイトとして、より観光地巡りがしやすくなるのではないかと考え、この案内所を企画しました。」

今回の特設観光案内所を、なぜ「東部湯の丸SA」に開設したのかを尋ねたところ、「首都圏から上信越道を下って長野県に観光へいらっしゃるお客さまの導線を考えました。そこで、真田ゆかりの地の上田市や長野市の手前に位置する休憩施設ということで『東部湯の丸SA』に決定しました。」

「この観光案内所では、沿線の**真田ゆかりの地に関する各種イベント情報や数多くのパンフレット**を一堂に取り揃え、観光情報をまとめて得ることができます。また、ダイヤブロックで作られた赤備甲冑の展示や、真田ゆかりの地に関するVTRの放映、さらに観光案内所前には真田家の家紋となる「六文銭」をイメージした花壇を作り、お客さまに楽しんでいただいています。観光の前に『東部湯の丸SA』に立ち寄っていただいた上で、真田ゆかりの地のご旅行を楽しんでほしいと思っています。」



▲特設観光案内所の前にある真田家の家紋「六文銭」をイメージした花壇で装飾

上信越道沿線を活性化するための観光ガイドの発行

また、佐久管理事務所では**平成15年から**上信越道沿線の地域活性化や高速道路の利用促進等を目的とした地域と連携した様々な取り組みがあります。そのひとつが**観光ガイド**です。上信越道沿線の観光資源をひとりでも多くのお客さまに伝え、この地域の良さを発見してもらいたいという想いから、**22の市町村と連携**をして、観光ガイドを発行、**上信越道「東部湯の丸SA」「横川SA」「佐久平PA」**等で配布しています。

「季刊誌として年に4回『上信越道沿線観光ガイド』を発行しています。有名な観光地はご存知のお客さまも多くいらっしゃいますが、長野県にはまだまだ知られていない魅力的な観光地がたくさんあるのです。その情報を季節ごとにまとめたものが『上信越道沿線観光ガイド』となります。さらに、幅広くPRできればという想いから、3月、8月、11月の年に3回、**観光PRイベント**を実施しています。近隣県以外のお客さまに広くPRするためにNEXCO東日本のネットワークを活用し、埼玉県の上里SAや千葉県の高尾PA等の県外のSA・PAで、連携している22市町村のパンフレットや名産品を配布して、各市町村の観光促進を図っています。

高速道路をご利用のお客さまの利便性を考えつつ、地域との連携で観光地を盛り上げていくための様々な取り組みを、今後も行っていきたいと思っています。」と語ってくれました。

◆ようこそ上信越道沿線へ観光ガイド
(平成28年春版)



▲表面：沿線のイベント情報などを掲載
▼裏面：沿線のドライブマップを掲載



上信越道を利用されるお客さまへ

上信越道は観光資源の多い魅力的な地域なので、その魅力を最大限に伝えられるように、地域と連携しながら、今後も業務に取り組んでいきます。上信越道を使って、快適で便利な旅をお楽しみください！

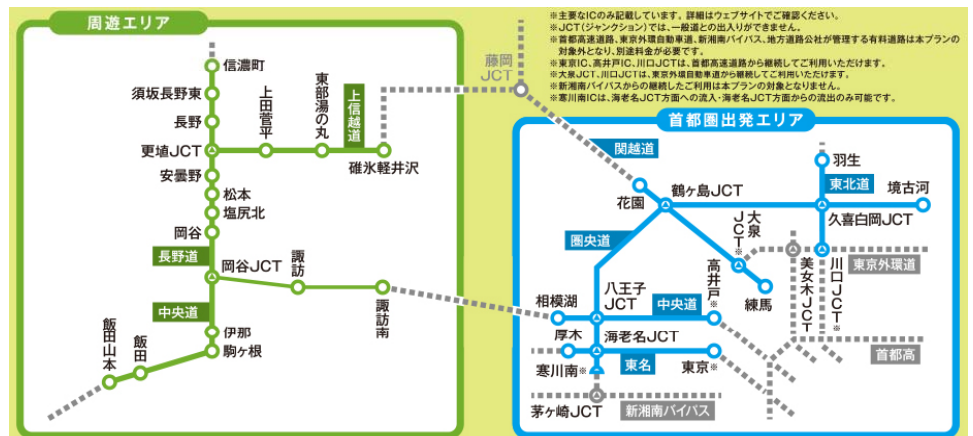
(左) ■氏名 町田 典弘 (まちだ すけひろ)
■出身 長野県
■現所属 東日本高速道路(株) 関東支社
佐久管理事務所 副所長

(右) ■氏名 南 隆博 (みなみ たかひろ)
■出身 北海道
■現所属 東日本高速道路(株) 関東支社
佐久管理事務所 総務担当課長
※6月末まで当職

長野県の観光地をおトクに巡ろう！「信州歴史めぐりフリーパス」 好評発売中！

「**信州歴史めぐりフリーパス**」は、長野県内の地域観光と高速道路の利用促進を目的としてNEXCO東日本・中日本の高速道路会社が協力し、信州キャンペーン実行委員会と連携して実施しているもので、首都圏出発エリアから周遊エリアまでの高速道路往復と周遊エリア内の高速道路乗り放題の料金がセットになった

「**首都圏出発プラン（長野県全域周遊含む）**」（連続する3日間有効）と周遊エリア内の高速道路が定額で乗り放題となる「**周遊プラン（長野県全域）**」（連続する2日間有効）をご用意しました。おすすめ商品ですので、是非、ご利用ください。

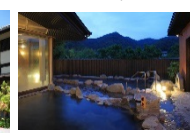


利用期間	平成28年5月20日(金)～7月31日(日)
対象車種	ETC車限定 普通車または軽自動車等(二輪車含む)
販売プラン価格	①首都圏出発プラン（長野県全域周遊含む） 普通車：9,500円 軽自動車等：7,500円 ※出発エリアと周遊エリアの一往復分は料金に含む ②周遊プラン（長野県全域） 普通車：5,500円 軽自動車等：4,500円

真田ゆかりの地を車で巡ってプレゼントをゲットしよう！

キャンペーンサイトに登録後、対象エリアを“3ヶ所”巡り、横川SA（上り）インフォメーションでプレゼントをGET！
期間：平成28年6月9日（木）～9月30日（金）

～ 対象エリア例 ～



真田氏歴史館

室賀温泉ささらの湯

象山地穴

特集② 京葉道路（下り線）穴川IC～貝塚IC間に新たな車線が登場！ 6月1日の運用開始後すぐに、渋滞発生を抑える効果も！

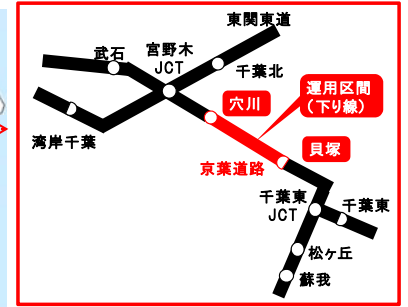
東京都心と千葉県を結ぶ大動脈「京葉道路」、ここには不名誉にも渋滞の多発箇所として知られる区間があります。**穴川IC～貝塚IC間の下り線**では、渋滞発生時には通過するまで平均で**約20分、最大で75分**と※1 ご利用されるお客さまには大変ご不便をおかけしておりました。※1 平成26年の実績値

渋滞の要因は、穴川IC通過後にある“サグ”部分（下り坂から上り坂にさしかかる凹部のこと）に加え、穴川IC～貝塚IC間のみを利用する車両による本線への合流が影響しています。

【位置図】



【拡大図】



特に、朝夕の通勤時間帯や行楽時期の週末などで渋滞が発生している傾向がみられました。そうした渋滞を解消するために、**穴川IC～貝塚IC間の下り線では、新たな車線の運用が平成28年6月1日より開始**されました。今回のプロジェクトを担当した市原管理事務所 今井 淳次郎より工事の概要等について説明します。

道路の交通容量を越える交通量！

「京葉道路 穴川IC～貝塚IC間の渋滞を解消するため、4年前に着手し始めたのが今回のプロジェクトです。京葉道路は**1日平均の交通量が28万台以上**と、NEXCO東日本管内において、東北道に次ぐ交通量を誇ります。さらにこの区間は慢性的に渋滞が発生しており、“渋滞の注意喚起”、“利用時間の分散の促進”、“速度低下の注意を促す標識”などソフト面での渋滞対策は行っていたものの、圧倒的な交通量により、**道路の交通容量を越えてしまっていました**。その状況を打破すべく、今回新しい車線を設けることで道路の交通容量を拡大することになったのです。」

わずか1.9kmとあなどることなかれ！

「穴川IC～貝塚IC間では、この区間のみをご利用されているお客さまが多くみられます。これまででは、この区間のみ走行する際にも、必ず一度本線に合流しなければならず、本線を走行する車両に影響が出ていました。しかし、今回新たな車線が追加されたことで、**この区間のみを走行する車両は、本線への合流や車線変更の必要がなくなり、そのまま新たな車線をご利用いただける**ようになりました。また、貝塚ICで流出する際の車線変更による混雑も少なくなります。」

「新たな車線は**延長1.9km**で、穴川IC～貝塚ICを結んでいます。貝塚IC側の0.6kmは、平成26年5月より先駆けて運用が始まっていましたが、平成28年6月1日より、区間全線でのご利用が可能になりました。1.9kmと聞くと、決して長いようには思われなくてもいいかもしれませんが、この1.9kmの新たな車線のおかげで、**渋滞解消に相当な効果があります**。」

限られたスペースで車線を増やす工夫

「しかし、京葉道路のこの区間の工事は、道路自体の敷地を広げることが困難な状況にありました。国道16号が京葉道路の側道として機能しており、用地を広げるといった選択が難しかったです。そのため、限られたスペースで車線を増やす工夫が必要となりました。幸いにもこの区間は路肩が比較的広く、また**上下線の橋梁部の中央分離帯を連結**させれば、**1車線分のスペースを確保**することができる余地があったのです。」

「工事の過程ですが、穴川IC寄りの区間は上下線がそれぞれ橋梁になっており、中央分離帯を縮小するには、まず**上下線別々の橋梁を連結させる必要**がありました。今回の工事は、その部分においては**大掛かりな作業**となってしまう、路肩の幅員が足りない区間では擁壁を取り壊して再構築する作業等もありましたが、実際に工事が始まって、**車線は2車線を残して作業**できたため、**工事による渋滞は最小限**に留めることができました。また、走行されるお客さまにも配慮して進められてよかったと思います。」



▲上下線が分離されている橋梁部
中央分離帯の床版切断・撤去作業



▲橋梁部の中央分離帯を連結させるための
主桁の増設作業



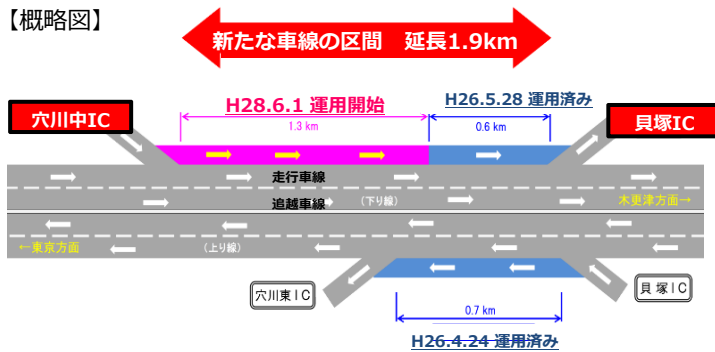
▲橋梁部の中央分離帯を連結させる
床版コンクリートの打設作業

運用開始後、早速効果が！渋滞発生が減少

2年前に、**上り線**の穴川IC～貝塚IC間に0.7kmの新たな車線を設けたことで、**渋滞が約75%解消**し、さらに**交通事故件数も約30%減少**しました。下図のように、下り線は今回の工事で穴川IC～貝塚IC間を結び、この区間のみを走行するお客さまがスムーズにご利用いただけるようになります。上り線の実績ベースで鑑みても、渋滞解消に相当な効果があります。

「嬉しいことに、**6月1日の運用開始後**、運用開始前の平成24年と比較して交通量の変化は大きく見られないものの、**すぐに朝夕の通勤時間帯の渋滞が改善**されました。なお、現在、運用開始後の状況について、速報分析を行っており、その結果については、7月下旬頃にお知らせさせていただく予定です。

【概略図】



中央分離帯が1枚壁となり、路肩部分に新たな車線を追加。交通がスムーズになりました。

「お互い、歳をとったな」と再会を喜ぶ面も



「入社当初は**京葉道路の建設にも関わっていた**こともあり、今回のプロジェクトに関われたのはまさに“再会”です。お互いあれから歳をとったな～と思いながら、まだまだ多くのお客さまの役に立てるように、私も京葉道路も進化していきます！」

京葉道路を利用されるお客さまへ

工事期間中には大変ご迷惑をおかけしました。しかし、今回の開通により渋滞の名所と知られる穴川IC～貝塚IC間の渋滞は概ね解消される見通しです。スムーズに走行できるようになった際には、ぜひ速度にもご注意いただき、安全にご利用ください！

■氏名：今井 淳次郎
(いまい じゅんじろう)

■出身：山形県

■所属 東日本高速道路(株) 関東支社
市原管理事務所 改良担当課長

NEXCO東日本 渋滞予報士の交代について

この度、NEXCO東日本の渋滞予報士が交代することになりましたのでお知らせします。

7月1日からは外山 敬祐（とやま けいすけ）が新たに5代目の渋滞予報士として活動してまいります。

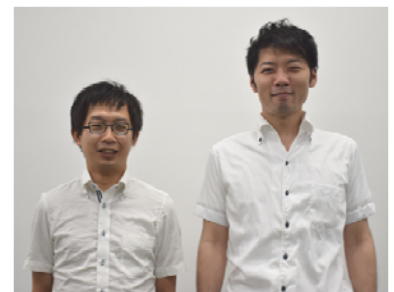
【4代目 渋滞予報士 加藤 寛道よりご挨拶】

渋滞予報士として2年3カ月の間活動させて頂く中で、皆様のご協力のお蔭で多くの得難い経験をさせていただきました。関わり方は異なりますが、今後も快適な道路空間を目指して努力して参ります。

今後も渋滞予報士をよろしくお願いします。

【5代目 渋滞予報士 外山 敬祐よりご挨拶】

はじめまして、5代目の渋滞予報士を拝命しました外山です。「渋滞対策」と聞くと、車線を増やすといった工事をイメージされる方も多いと思いますが、高速道路の使い方などを利用者に関心を持っていただくことも有効な対策のひとつです。ひとりでも多くの方に渋滞について知ってもらい、興味をもってもらえるよう務めていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



(右) 4代目 渋滞予報士 加藤 寛道
(左) 5代目 渋滞予報士 外山 敬祐

編集後記

平素よりニュースレターをご覧いただきありがとうございます。連日厳しい暑さが続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。夏の夜、何故か出かけたくなりませんか！？夏になると特に夜型になってしまう私は、夜の高速道路のドライブが大好きです！おすすめは、やはり海ほたるパーキングエリア！首都高速道路から、海ほたるPAに向かい、東京、横浜、そして千葉県の工場地帯の夜景を堪能し、館山道から見える綺麗な星空と京葉道路の高速道路沿いの照明を観ながら、都心に戻ってくる。おすすめコースです。是非、熱帯夜の夜は、高速道路に涼みに来ててください！ 広報課 大関

※当ニュースレターに関するお問い合わせ※

NEXCO東日本 関東支社 広報課 TEL:048-631-0222 (報道専用)

